

インフラの維持管理への活用を見据え
フィジカル AI ロボットの公道走行実証を開始！
～11月6日(金)にデモンストレーションを実施～

報道機関 各位

北九州市は、「北九州市フィジカルAI共生都市戦略」と「東田・未来都市プロジェクト」の取組の一環として、この度、インフラの点検や補修の自動化を目指す事業者が開発した「フィジカルAIロボット」の公道走行や実際の橋梁などでの実証・開発を支援します。

橋梁をはじめとするインフラの維持管理では、老朽化施設の増加や点検作業の安全確保、担い手不足などが課題となっています。

今回の実証では課題解決に向け、ロボットが八幡東区東田地区の約4kmの公道ルートを AI による自律走行を行い、都市空間における自律走行の安定性や歩行者や自転車等と共存する際の課題などを検証します。

このたび、下記の通り、デモンストレーションを行いますので、ぜひ取材のほどよろしくお願い致します。

1. デモンストレーションについて

日時	令和8年11月6日(金) 13:00～	
場所	集合：東田大通り公園 (八幡東区東田二丁目) ※駐車場はありません。近隣のコインパーキング等 をご利用ください。	
内容	(1) 実証支援について(北九州市) (2) 実証内容について(事業者) (3) デモンストレーション(公道走行) (4) 質疑応答	

※実証用ロボット

2. 実証を行う事業者について

事業者名	株式会社大和インフラロボティクス
代表者名	福塚 大和
所在地	北九州市門司区中 1 丁目 14 flag203
事業内容	AI 及びロボットに関する技術の研究・開発・製造・販売及び保守 / 社会インフラ構造物の調査・点検・診断・設計・補修及び維持管理 / 建設コンサルタント業務

3. 実証実験の内容について

実証概要	本実証では、将来的にロボットが巡回点検等を担うことを見据え、都市部における自律走行の安定性、歩行者等との共存、安全な運用方法、通信や緊急停止等の課題を確認します。
実証期間	令和8年10月26日(月)～令和8年12月下旬 ※不定期で実施
実証場所	八幡東区東田地区(約4km)



東田地区約4kmの走行ルート図

同社のその他の取組について

- ① 若松区の学術研究都市において、技術開発
内容: ロボットの自律走行、アーム展開等の開発・検証
- ② 門司区の橋梁において、技術開発・実証
内容: 橋梁点検ロボットのアーム展開とドローン点検等の開発・実証

4. フィジカル AI 共生都市戦略について

(1) 背景・目的

北九州市の強みである多様な社会実装フィールドを活かし、フィジカルAIの社会実装を推進します。これにより、日本を代表するフィジカルAI産業クラスターの形成と暮らしの質の向上やまちの魅力向上を実現します。

(2) ビジョン

<北九州市フィジカルAI共生都市>

フィジカルAIが産業や市民生活、まちに広く実装され、人とAI・ロボットが共生する都市

<目指す姿>

- 【企業】生産性向上と新産業創出、産業集積
- 【大学・研究機関】研究成果の社会実装と人材育成
- 【市民】便利で豊かな暮らしの実現
- 【まち】文化・交流・観光など新たな都市空間を創出
- 【行政】社会課題を解決し、モデルを全国へ展開

*詳細は https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/101_00002.html

【問い合わせ先】

- ① 本実証及び東田・未来都市プロジェクトに関すること
政策局サステナビリティ戦略課 担当:〔課長〕濱邊、〔係長〕江口 TEL:093-582-2156
- ② フィジカル AI 共生都市戦略に関すること
産業経済局未来産業推進課 担当:〔課長〕福田、〔係長〕山尾 TEL:093-582-2905

北九州の課題を、
フィジカルAIで解く。

北九州フィジカルAI ハッカソン2026

📅 11/28 (土) 29 (日)



九州工業大学 戸畑キャンパス内
GYMLABO

テーマ



地域産業課題 × ヒューマノイド



※画像はイメージです。

参加対象



高専生・大学生・大学院生・若手社会人

👉 業界・専攻・経験不問！

👉 初めての方も大歓迎！



使用予定機体

Unitree G1

参加費無料
定員30名
個人参加OK

詳細・参加申込はこちらから！

※イベントへ協力・協賛いただける企業等を募集しています。

詳細はホームページ内「お問い合わせフォーム」より
お問い合わせください



主催：北九州市産業経済局未来産業推進課

共催：公益財団法人北九州産業学術推進機構・国立大学法人九州工業大学

運営協力：RobotMateHub

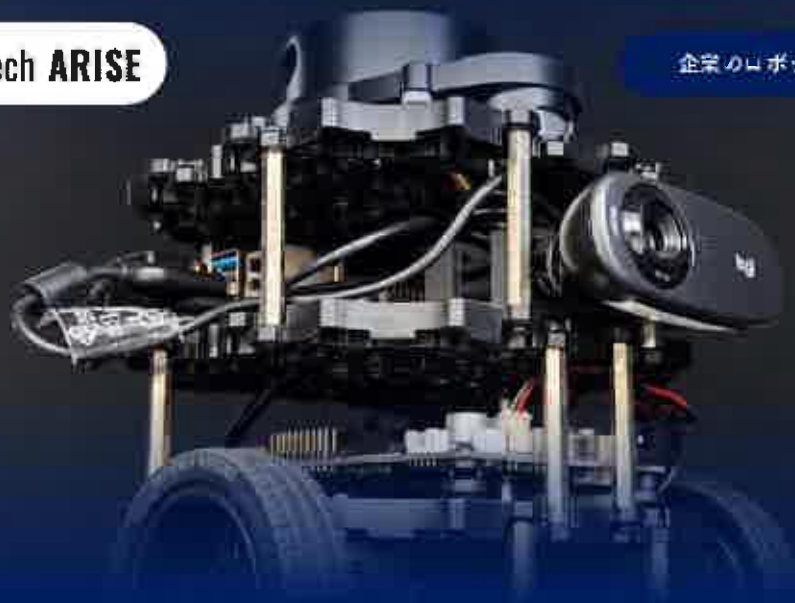
協力：GMU 株式会社ロボティクス商事・合同会社Urbuh-Japan・株式会社Ena・お人好しLab 等



国立大学法人
九州工業大学



※内容は予定のため、今後変更となる場合があります。



ロボット開発を実践的に習得する！

自律移動ロボットで学ぶROS入門

「シミュレータ開発」と「チームによる実機開発」の2講座でROSを実践的に習得



業界標準 ROS/ROS2

研究・商用開発の多くが採用



事前検証用シミュレータ開発

GazeboシミュレータのVOD講座



実機でチーム開発

TurtleBot実機の現地ハンズオン

講座1 シミュレータ開発

オンライン | 完全非同期 | 4ヶ月間（10コマ）
Gazebo上でSLAM・Navigationを構築

講座2 チームによる実機開発

集合研修 | 同期 4日間（8時間／1日）
TurtleBot実機でチーム開発・成果発表

このような方におすすめ

- ✓ ROSを業務で使い始めたい開発者
- ✓ 自律移動ロボットの社内プロジェクトを立ち上げたい方
- ✓ SLAM・Navigationを実機で試したい方

日時	講座1 例年10/01～2/28（オンライン・非同期）	講座2 連続した4日間の9:00～17:00・応交渉
会場	講座1 オンライン（PCは各自用意）	講座2 北九州学術研究都市 情報技術高度化センター 2F 205
定員	講座1 開講要件なし	講座2 4名以上で開講，最大20名
参加費	講座1 55,000円	講座2 550,000円＋経費（いずれも1人・税込） ※助成金の対象となる場合あり
対象	ROS初学者（Pythonの基礎知識がある方）	
申込	下記の連絡先へメールでお申し込みください（件名「ROS入門 申込」）	

主催・お申込み・お問い合わせ 株式会社Kyutech ARISE info@mail.kyutech.jp

講師 国立大学法人 九州工業大学 大学院生命体工学研究科 田向 権 教授

Web Kyutech ARISE www.kyutech-arise.co.jp 田向研究室 www.brain.kyutech.ac.jp/~tamukoh/

G-CITY サミット

G-CITY SUMMIT 2026

世界トップレベルの研究と
社会実装をつなぐ国際サミット

研究都市から、未来産業創出都市へ。

Physical AI

ロボティクス

宇宙

半導体

次世代自動車

参加費
無料



DATE

2026.10.30 FRI

10:00 - 17:00 | 17:00 交流会(懇親会)



VENUE

北九州学術研究都市 会議場

北九州市若松区ひびきの2番3号

PROGRAM | プログラム(予定)



10:00

挨拶

北九州市副市長 片山 憲一



10:05

オープニングセッション

ツバメインダストリー(株) 代表取締役社長 吉田 龍央
岡野バルブ製造(株) 経営企画&新規事業統括 菊池 勇太
北九州市産業経済局長 柴田 泰平
モデレーター: 9Capital合同会社 代表社員 竹山 将志



10:45-12:00

パネルディスカッション

お茶の水女子大学	学長	佐々木 泰子
東京科学大学	理事長	大竹 尚登
東京外国語大学	副学長	青山 亨
東京藝術大学	学長	日比野 克彦
一橋大学	前学長	中野 聡
北九州市立大学	副学長	中武 繁寿
九州工業大学	副学長	坂本 比呂志
早稲田大学大学院情報生産システム研究科	研究科長	藤村 茂

モデレーター: 北九州市副市長 片山 憲一



13:00

基調講演

経済産業省 商務情報政策局 AIロボティクス室長 寺川 聡
TELEEXISTENCE inc. CTO 佐野 元紀
モーションリブ(株) 代表取締役社長 溝口 貴弘



15:00

ブース出展・産学連携マッチング など



17:00

交流会(懇親会)

WHY G-CITY?

フィジカル AIをはじめとする未来産業分野で、
大学・研究機関・企業・行政がつながり、
研究成果の社会実装を目指します。

見どころ



かつてない規模の
「知」のリーダーが
北九州市に集結

東京の主要な国立大学、学術研究都市内
大学の学長・副学長等が登壇!

公式サイト・参加申込



公式サイト

https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/p101_00002.html



申し込みフォーム

<https://ttzk.graffer.jp/city-kitakyushu/smart-apply/surveys/5021048141513638925>



主催 北九州市、公益財団法人北九州産業学術推進機構

共催(予定) 北九州市立大学、九州工業大学、早稲田大学大学院情報生産システム研究科

G-CITYサミット

G-CITY SUMMIT 2026 2026.10.30 FRI

登壇者紹介

10:05 / オープニングセッション



吉田 龍央

ツバメインダストリ株式会社
代表取締役社長



菊池 勇太

岡野バルブ製造株式会社
経営企画 & 新規事業統括



柴田 泰平

北九州市産業経済局長



竹山 将志

9Capital合同会社
代表社員・モデレーター



10:45 - 12:00 / パネルディスカッション 首都圏大学 × 北九州学術研究都市内大学



佐々木 泰子

お茶の水女子大学
学長



大竹 尚登

東京科学大学
理事長



青山 亨

東京外国語大学
副学長



日比野 克彦

東京藝術大学
学長



中野 聡

一橋大学
副学長



中武 繁寿

北九州市立大学
副学長



坂本 比呂志

九州工業大学
副学長



藤村 茂

早稲田大学大学院
情報生産システム研究科
研究科長



片山 憲一

北九州市副市長・
モデレーター

13:00 / 基調講演

寺川 聡

経済産業省
商務情報政策局
AIロボティクス室長



佐野 元紀

TELEXISTENCE inc.
CTO



溝口 貴弘

モーションリブ株式会社
代表取締役社長



プログラム・登壇者は予定です。

北九州市フィジカルAI共生都市戦略

～フィジカルAIで、産業を強く、暮らしを豊かに、まちを魅力的に～

——始動!



「宣言」から「実行」フェーズへ

宣言・ビジョンの提示

国による後押し

具体的戦略実行へ

5月25日

7月22日

7月31日

8月21日

北九州市フィジカルAI共生都市戦略検討会議（全3回）



フィジカルA I 共生都市宣言



次世代まちづくり・投資に向けた戦略（たたき台）

フィジカルA I

エンタメ/カルチャー

アーバンネイチャー



「地域産業クラスター計画」第1弾認定



北九州市
フィジカルA I
共生都市戦略

9月補正予算

プロジェクト
始動！！

産業を強く、暮らしを豊かに、まちを魅力的に

産業の強さ

生産性の向上



新産業の創出



産業の集積



暮らしの豊かさ

介護支援



自動配送ロボ



家事支援



まちの魅力

観光地での自動案内



エンタメ



街なかの賑わい



基本戦略（北九州市の勝ち筋）



市民とフィジカルAIが
共生するまち

社会実装を産業集積へつなげる

実装で得た現場データを資源に多様な企業や新分野の供給網（サプライチェーン）を集積させ、**フィジカルAI産業クラスターを形成**

社会実装を日本一推進する都市を目指す

産業・市民生活・まちなかへの徹底した導入支援と公共分野の先行実装による「**日本一の社会実装都市**」を形成することにより、**産業力と市民の利便性や豊かさを高め、まちの魅力を高める**



政策パッケージ

11月6日
公道での実証デモ

①フィジカルAIサンドボックス
【社会実装・実証】

11月予定
社会実装LABOオープン

②フィジカルAI社会実装LABO
【イノベーション創出】

九州工業大学コラボ
11月28・29日 フィジカルAIハッカソン開催
11月30日～12月3日 ROS入門講座

③匠プロジェクト
【研究開発・人材育成】

10月30日
G-CITYサミット開催

④フレンドリータウンプロジェクト
【共生都市モデルの形成】

成功モデルを全国に展開

日本を牽引するフィジカルAI共生都市へ

宣言から実行へ①

“地元スタートアップのロボット” が公道で自律走行

インフラ点検などの自動化を目指し
都市空間でのAI自律走行

【報道機関向け公開走行】

11月6日13時～@八幡東区東田大通り公園

公道 約4kmで自律走行

実施：株式会社大和インフラロボティクス



宣言から実行へ②

「フィジカルA I」のイノベーション拠点

フィジカルAI社会実装LABOオープン

11月（予定）@北九州学術研究都市

フィジカルA Iのイノベーションハブ

フィジカルA Iのプレイヤーが集い、
知見・技術を融合し、イノベーションを創出



【情報技術高度化センター】



宣言から実行へ③

フィジカルA I の未来を担う人材育成

若い世代がフィジカルAIの可能性を探る

『北九州フィジカルA I ハッカソン2026』

11月28・29日（土・日）@九州工業大学

参加対象

高専生・大学生・大学院生・若手社会人

フィジカルAIにチャレンジする企業 の人材育成プログラム

『自律移動ロボットで学ぶROS入門』

※ROS：ロボットオペレーションシステム

10月～ シミュレーター開発（eラーニング）

11月30日～12月3日 チームでのシステム開発

提供：株式会社 Kyutech ARISE（九州工業大学100%出資会社）

参加者募集中
（無料）



宣言から実行へ④

日本最高峰の「知」が集結し、フィジカルA Iが描く未来社会を議論

『G-CITYサミット2026』開催

10月30日（金）@ 北九州学術研究都市

注目ポイント

- ★ 東京科学大学をはじめ、首都圏大学の学長等が登壇
文・理・藝の垣根を超え、
「フィジカルAIが描く未来社会」を議論
- ★ 経済産業省のAIロボティクス室長が
「日本のAIロボティクス戦略と展望」を語る
- ★ 我が国をリードする
フィジカルAIスタートアップが登壇



登壇大学

【首都圏大学】お茶の水女子大学／東京科学大学
東京外国語大学／東京藝術大学／一橋大学
【市内大学】北九州市立大学／九州工業大学
早稲田大学大学院情報生産システム研究科